

第5回 香美市まちづくり委員会ワークショップ 経過報告書

2015年9月15日(火) 18:30~20:30 at 3階会議室

提言に向けてのディスカッション (その1)

「どんな香美市に住みたいが？」

【1】 合併後に事業化などがされてきた第1次振興計画の取り組みについて、香美市より説明。

【2】 8月に行われた高知市視察の振り返り。

【3】 「建設・環境部会」、「産業部会」、「健康福祉部会」、「教育・まちづくり部会」各部会ごとに、第2次振興計画の6つのテーマのうち3つについて、ディスカッションを行った。

話し合った内容はそれぞれの部会ごとに用意したシートに整理、付箋の色を使い分けることで「香美市全体に関わること」「物部・香北・土佐山田エリアそれぞれの地域に関すること」として情報を共有した。

【4】 各部会が特に重点だとした部分を全体共有した。

配布物

- ・ 資料 (合併後取り組んできた内容一覧)
- ・ 提言記入シート、付箋
- ・ アンケート

議題	物部	香北	土佐山田
新しいまちを創る(建設)			
未来を拓く(教育)			
みんなで働く(まちづくり)			
やすらびを守る(福祉)			
みどりを保つ(環境)			
にぎわいを創す(産業)			

各部会ごとの主な提言内容

建設・環境

- 3つの地域ごとに柱を決めるべき
 - ・物部・・・柚子の企業を誘致
 - ・香北・・・アンパンマンの周囲が中途半端な印象、有効な活用を
 - ・山田・・・土佐山田駅に北口を作り、南北の大きな流れを作る
- 地籍調査を行い林業活性化の地盤を創る。自伐型林業を
- 空き家を買取り有効利用するなど活用策に取り組む

健康福祉

- 空家問題の解消が望まれる。シャッターの目立つ商店街をどうにかしたい
- 豊かな資源があるのに活かされていないのが残念。物部の柚子を市を上げて売り出したい
- 独居老人が安全に住まう場として、大板高校の跡地を活用
- 子どもと高齢者が交流できる仕組みで、子育て環境と高齢者の居場所双方の充実を図る
- 調整区域を無くすことで人口が増えるのでは
- ほっと平山や森林公園、いい施設はあるのだけれどアクセスが悪い
- 情報の広め方がイマイチなので、香美市の良さを上手くコーディネートして発信したい

産業

- 子育て環境は充実しているにもかかわらず、住むところが少なく若い世帯の流入を阻んでいる
- 人を増やすことと農業を守ること、2つの両立を考えたい
- 2つの両立を考えたい
- カフェ的な要素も併せ持つ落ち着いた図書館の整備を
- 空き屋の活用をすすめる上で市のバックアップを
- 情報が口コミでしか回らないので「知らない」という課題を解消したい

教育・まちづくり

- 香美市は自然が多く安心して子育てができる。物部の生徒数減少を「山村留学」や「コミュニティ・スクール」などの取り組みで解決できないか
- 合併はしたものの3地区合同で何もやってない。大人が交流を深めないと子どもも深められないので、子どもたちと地域の人が触れ合える場を
- 幼・保・小・中・高・大すべてが揃う「学園都市」を生かしてない。子育て世代が家を建てやすいような地価の実現を